

マクセルホールディングス（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 ～最高ランクの格付を取得～

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、マクセルホールディングス株式会社（本社：京都府乙訓郡大山崎町、代表取締役 取締役社長：勝田善春、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、エネルギー、産業用部材および電器・コンシューマ製品分野におけるリーディングカンパニーであり、グループ各社にて一次・二次電池、粘着テープ、光学部品、プロジェクター、健康・理美容製品などを製造・販売しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 海外拠点も含め全社的なグループでの環境マネジメントシステムを展開し、「マクセルグループ環境行動計画」として中期経営計画と平行する期間において、中期的な方針に基づく改善活動を継続的に図っている点
- (2) 各製品開発においては、LCAに基づく環境貢献製品を定め、同製品の売上高比率を中期目標に掲げる他、主要製品における環境貢献量の計測と開示を図る等、製品を通じた環境貢献の推進が図られている点
- (3) マクセルグループとしてCSV経営を掲げ、社会課題の解決をビジネス機会に活かすIoT・ドローン関連製品の開発の推進や外部と連携したスタートアップ企業との連携等を促進している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455